

平成 27 年 1 月 29 日 13 時 30 分 ~ 14 時 45 分

司会

亀岡清泉荘 松野代表

記録

亀岡清泉荘 湯浅

**出席者** 曾我部町・大倉さま、小規模多機能ホーム桂さま、グループホーム齋藤さま  
 亀岡市地域包括支援センターあゆみ・秦さま、亀岡清泉荘・宮内、打越  
 曾我部町南条区長・赤澤さま、亀岡市役所・東さま

**欠席者** なし

1. 1月29日現在の利用者さまの状況（別紙参照）  
 小規模多機能ホーム登録利用者さま：21名、グループホーム：9名
2. 職員体制（別紙参照）
3. 事業活動について（別紙参照）
4. 事業所内の活動について（別紙参照）
5. 職員研修（別紙参照）
6. 利用者さまの地域について（別紙参照）
7. その他
8. 今後の課題（別紙参照）
9. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

質問・要望・助言	回答・対応
小規模の利用状況（利用頻度）は、どのようになっているか	週2回お風呂と食事だけ、など利用者さまの個々のご要望にお応えしている。（したがって全員利用頻度が高いとは限らない） 男性の利用者さまが増えてきている傾向がある。男性はサービスにつながらないケースも多いので、男性が来やすいというのは今後清泉荘のひとつの売りになっていくのではと期待している。
多目的室の利用状況について	現在外部の方の利用はまだ少ない状況が続いている。高齢福祉課山内様より「お花、お習字などの教室やサークルを行い、利用者さまと一緒に活動できないか」という要望もいただいているので、今後も積極的に考えていきたい。 PC教室の需要はありそうなので、具体的に検討していく。
職員がおむつフィッターの研修を受けられたというが、家庭でも実践できるいい方法などはあるか	今のところ利用者さまのご家族が参加できるような研修はされていない。ギャザーをしっかり立てる、中の綿がよらないようにするなど、注意点があれば清泉荘からも発信していきたい。おむつを当てる位置など、細かい点についてもご家族の要望をよくお聞きしてスタッフに周知させ個別に対応していきたい。
男性のみの麻雀教室の開催予定は	メンバーが3人集まれば開催が可能である。

清泉荘で今後特養を作る予定はないか（近くに特養があると安心できるが）	財政がひっ迫している国の政策としては、高齢者が家で暮らすことを推進する方向にある。総量規制もあるので厳しいが、30床くらいの地域密着型なら可能性があればまた検討する。
------------------------------------	---

次回、運営推進会議は平成27年3月27日（金）13時30分～14時45分までの予定。

